

# これまでの議論の経緯

人工知能と人間社会に関する懇談会 事務局

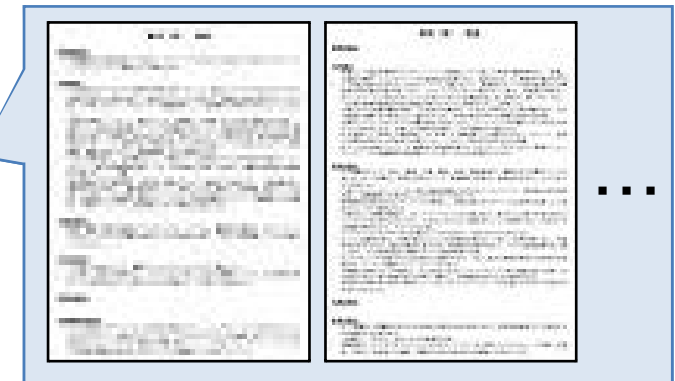
# これまでの議論の経緯

## 第1回

- 現存する技術又は近い将来に実現する技術について具体的に検討することを確認。
- 人工知能だけでなく、人工知能に関連したデジタルイゼーションも含めて検討することを確認。

## 第2回

- 多くの観点で議論できる事例候補として「移動」、「製造」、「金融」、「個人向けサービス（医療を含む）」、「コミュニケーション・情報通信」を深掘りすることを議論し、その後の検討により、「金融」も「個人向けサービス」に含めた。
- 事例ごとに近未来の姿は様々だが、全体としては持続可能な社会を目指すものとして検討を進める。



## 第3回

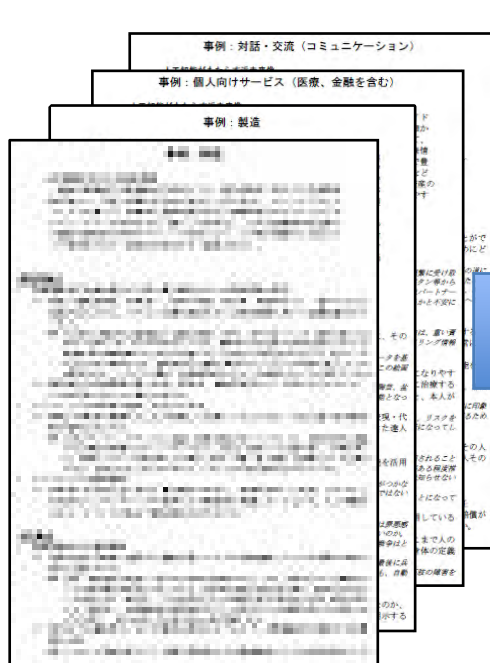
- 事例深掘りの現状と、事例に共通する論点を抽出することで論点を整理する案に対して以下の指摘があった。
  - 特に「製造」と「個人向けサービス」について、分類により適切な論点に焦点を絞り、整理する必要がある。
  - 論点を完全に網羅することは不可能であり、普遍的論点を抽出するのは困難。
  - AIのリスクと恩恵のバランスをとって議論する必要がある。
  - 社会像は固定化するのではなく、複数あってもよい。



# 今後の検討について

- 論点整理に向けて、事例に共通する論点を抽出する。
- これまでの事例別の深掘りの検討は、多くの有識者や会議から出された多様な意見に基づいており示唆に富む。
- 共通する論点をさらに抽出しやすくするため、事例別の深掘りの検討の論点を絞り込む。

## 事例別の深掘りの検討 【資料 1 - 3】



## 論点の絞り込み 【資料 1 - 4】



## 共通する論点の抽出 【資料 1 - 5】

